



社会福祉法人 三重健寿会
 特別養護老人ホーム 往還
 ホームページアドレス
<http://care-net.biz/24/oukan>

第41号
往還通信

発行日：平成23年4月4日
 〒510-8103
 三重県三重郡朝日町
 大字柿字熊之田564番地
 FAX (059) 377-6001
 電話 (059) 377-6011



往還風景

歌謡舞踊 3月9日

舞踊愛好会の平賀先生とそのお弟子さんに
 曲にのせておどりを踊っていただきました。



白雲の城
 長良川の女
 高杉晋作
 兄弟船
 岸壁の母
 竜馬踊り
 炭坑節



4月のクラブ活動

- 7日 (木) 書道クラブ
- 14日 (木) 手作りクラブ
- 28日 (木) お花クラブ

4月の行事

- 20日 (水) 音楽療法
3階、ショート、ディサービス対象
- 27日 (水) 音楽療法
2階、ショート、ディサービス対象

ゴスペル

4月23日：PM14:00～

川越中学校ブラスバンド 3月19日

川越中学校ブラスバンド部の皆さんに、素晴らしい演奏
 の数々を披露していただき、楽しいひとときを過ごしま
 した。



笑点・君といつまでも
 サライ・川の流れるように
 PETIT DIVERTISSEMENT
 花・THREEDANCE
 カバレディア・ルスティカーナ
 会いたかった・ありがとう・ふるさと



消火・通報・避難訓練 3月16日

四日市北消防署朝日川越分署の立入検査後、利
 用者様、職員参加の夜間想定消火・避難・通
 報訓練の立会いをしていただき、講評をして
 いただきました。





2番目は患者の意思、意向です。

日本ではまだ患者の意思が治療に反映されることが少なく、医師に対して「お任せで」と自分の意見を表明しないことがあり、これが結果として医療不信につながる場合がある。

患者と医師がお互い納得できる医療を目指すことが大切である。そのために考えなければならないことは

1.患者の判断能力があるか

重度の痴呆老人や意識低下している患者では判断ができないし、うつ状態の場合は悲観的な判断をしやすいなどを考慮する。患者の判断力に問題がある場合は、事前の意思表示や、代理決定を尊重することになる。

2.インフォームドコンセント

インフォームドコンセントの根本は医療者とのコミュニケーションと信頼関係の問題であり、患者の理解力に応じたコミュニケーションをとり、十分患者がわかるように説明して、患者がわからない部分を聞いた上で納得してもらうことである。

3.治療拒否

当然、患者は医師から伝えられた治療方針に対して、拒否することもある。その患者に判断能力のあると思われる場合には、その意思を尊重して、別の方法や治療しなかった場合の対応について伝える必要がある。

4.事前の意思表示

日本では延命治療はしないでくださいなどという文書（Living Will）を残しておく人は増えてはきたが、文書がなくても普段から患者が家族や周りの人に、常々どのような最期を望むと話していたかなどを聞くことは大切である。

5.代理決定

患者の判断力が低下した場合、誰かが患者に代わって患者の希望を代弁しなければならない。日本では自分が判断できなくなった時、誰に判断してもらうかなどを、きちんと書式で残すことは少ない。

こめだ腎・泌尿器科 米田 勝紀

編集部より

このたびの東北関東大震災で被害にあわれた方に心からお見舞いを申し上げます。被災地域の日も早い復興を目指して往還では、心ばかりの募金活動を実施し、少しでも役だてていただきたいと思います。お預かりした募金は、責任を持って被災地に寄付させていただきます。

クラブ作品紹介

手作りクラブ

こいのぼり



書道クラブ



花材

お花クラブ



麦

カーネーション
アルストロメリア
フリージア
ルスカス
ミモザ

ワンポイント

今日から始める、簡単お口のケア
アドバイス



入れ歯の調整

入れ歯を新しく作ったとき、違和感や痛みなどの不具合を感じることは少なくありません。

実は、入れ歯はどんなに丁寧に作ったとしても、初めからしっくりなじむ方がまれなこと。でき上がった入れ歯は、使いながら少しずつ何度も調整することで、自分になじんだものになっていくのです。

入れ歯を作りっぱなしにして「今は、痛いけれど、そのうち合ってくるだろう」とひたすらがまんしたり「痛いからしない方がまし」とあきらめてはずしてしまう人も多いようですが、歯科医師と相談しながら、快適な入れ歯になるように何度も調整してもらいましょう。

また、入れ歯は一度作ったら「一生モノ」というわけではありません。ぴったりと合っていた入れ歯も、使っていくうちにお口の状態が変わったり、入れ歯自体が変形したりして、だんだん合わなくなってきます。そんなときも少し調整することでトラブルが解消されることもあります。不具合がなくても、半年～1年に一度は入れ歯の定期検診を受けるとよいでしょう。

歯科衛生士 水谷 敦子